

「こんなに地元がわもしきいのに、なんじ東京に行くんにくつ？ やつ回も女いし、夫婦しいものもくさんあるし、洋服なんて都内よりクオリティの高いものもある。やはり居心地がいいのは湘南です」そう断言する三浦さんが情報発信を手がけたのは、中学時代にさかのぼる。

「中学2年の時にインターネットに詳しい友達がいて、ホームページ（HP）の作り方を習って、HTMLのタグ打ちをしてWebサイトを作ったところが、僕の『発信』のスタートラインです。小学生のころから、夢は小説家。文筆業をやりたい、テキストで商売をしたいなと思っていたので、メインコンテンツは僕が書いた読み物でした」

時代はちょうどHPが流行り始めたころだ。HPへの訪問者を示す「アクセスカウンター」が伸びて楽しもあった。当時、コラムや日記など「読み物」を評価するReadMe! Japan（リードミージャパン）というサイトが盛況だった。もともと三浦さんは先祖が海賊と知って、「湘南海賊」というハンドルネームでWebサイトを始めた。それが初めて世の中に物事を「発信」していくきっかけとなった。

「地元の小中高校に通って、卒業して大学に行くという選択肢もありましたが、勉強が好きでもなかつたので、『大学に行ったと思って僕のことは放っておいてほしい』と親に1年間、時間をもらいました」

自分で働いたお金はすべて自分で使う1年間だったという。お金を稼ぐために、まずはイタリアンレストランの厨房に入って、朝8時から夕方5時半までコックとして働き、月18万～19万のお金と自由を手にした。

「格闘技を習ってみたり、旅行に行ってみたり、バイクの免許を取ったり……とりあえず興味の赴くまま1年を過ごして、結果的に、何も見つからないということが見つかったんですね。おもしろいなと思っても、飽きちゃうんです。何も夢中になれない」

その間に同世代の友人たちは大学でゼミや研究室に入っていく。周りがどんどん先に行ってしまうような焦燥感に駆られた。このままだとヤバイと、一念発起する。

「唯一ずっと自分の中で興味としてくすぶっていたのがコマーシャル、広告宣伝でした。『広告批評』という雑誌をずっと講読していて、天野祐吉さんが主催している広告学校に通うことにしました。学校という場所に身を置かないと僕は勉強しないので、毎週火曜と金曜にコピーライターの講座に通って、課題をこなして、それを添削して戻してもらうという半年間を送りました。ラッキーだったのは、当時僕は18歳で、講座で最年少だったことです」

最年少という最大の自己アピールの武器を持つつも、「広い会場で一番前に座る」「必ず一つ質問をする」というマイルールを決めた。それが功を奏して、ほどなくいろんな人に覚えてもらえるようになった。業界の大御所の事務所に出入りし、進路の相談ができるような関係にもなった。そこで思い切ってこのまま広告業界でやっていけるか聞いてみた。ところが、返ってきた答えは「いや、それは無理だね。だって4年制大学出ていないから」だった。

次のページ ▶

1 2 3 4

 Facebook  Twitter

この記事を書いた人



海賊ルビー

冷え性で寒がり。できれば年初夏だとありがたい。好きなことはサプライズ。びっくりしたり驚いたりして、人生おもしろがりたい。赤ワインと厚めの肉のコンビネーションが好き。基本、うまいもん食べりゃ幸せ。

最近書いた記事



アーカイブ

2020年2月

2020年1月

2019年12月

2019年11月

2019年10月

2019年9月

2019年8月

2019年7月

2019年6月

2019年5月

2019年4月

2019年3月

2019年2月

2019年1月

2018年12月

2018年11月

2018年10月

2018年9月

2018年8月

2018年7月

2018年6月

2018年5月

2018年4月

2018年3月

2018年2月

2018年1月

2017年12月

2017年11月

2017年10月

2017年9月

2017年2月

小林篤司さん◆スタート
は徳島、ゴールは世界?!
—一時空間を自在に飛び
まわるマルチ事業の海賊
(後編)

小林篤司さん◆スタート
は徳島、ゴールは世界?!
—一時空間を自在に飛び
まわるマルチ事業の海賊
(前編)

永井貴博さん◆元トップ
営業は「サーカス式（移
動式）学校」をつくる海
賊（後編）

永井貴博さん◆元トップ
営業は「サーカス式（移
動式）学校」をつくる海
賊（前編）

コメント

名前 *

メール *

サイト

このゆ

上に表示された文字を入力してください。

新しいコメントをメールで通知

新しい投稿をメールで受け取る

送信

このサイトはスパムを低減するために Akismet を使っています。コメントデータの処理方法の詳細は[こちら](#)をご覧ください。

関連キーワード

[30代](#) [pickup](#) [いまこの瞬間](#) [コワーキングスペース](#) [価値観](#) [働き方](#) [広告宣伝](#) [湘南](#)
[精神的自由](#) [自己信頼](#)

海賊図鑑の関連記事



北林美沙子さん◆大病を経て自分で選ぶことの大切さに気付いた「今を生きる」海賊（前編）



小林篤司さん◆スタートは徳島、ゴールは世界?!—一時空間を自在に飛びまわるマルチ事業の海賊（後編）

2020年2月12日



小林篤司さん◆スタートは徳島、ゴールは世界?!—一時空間を自在に飛びまわるマルチ事業の海賊（前編）



永井貴博さん◆元トップ営業は「サーカス式（移動式）学校」をつくる海賊（後編）

2019年11月24日



永井貴博さん◆元トップ営業は「サーカス式（移動式）学校」をつくる海賊（前編）



◆和田麻弥さん◆「ありがとう」が続く国モロッコで「生まれちゃった」砂漠の海賊（後編）

2019年9月23日

◀ 尊敬していた先輩とグループチャット上で喧嘩。自分から謝ったが以前の関係には戻れず。どうしたら？

「時間がない！」って本当？ ランタン流「時空間的自由」の実践 ▶



重要 海賊ライフの活動は2020年1月より休止しております



▶ ホーム ▶ 海賊図鑑…

海賊図鑑

◆三浦悠介さん◆「やりたくないことは切り捨てるべき」 を信条に、情報発信から場の提供まで地元愛を貫く湘南海賊

2018年10月18日

2018年10月18日

海盗ルビー

「広告業界では、大学に入っていないとスタートラインに立てません。でも、いまさら大学に行くのは僕には無理だなと思ったので、『僕は地元が好きだし、地元のことはわりと詳しいから、藤沢でやります。』と宣言して、半年間のセミナーを経て広告学校の蓄積をフリーペーパーという形で始めたのが『フジマニ』です。ちょうど20歳になる直前に創刊号を発行しました」

これまでタブロイドやミニコミなどさまざまな呼び方をされていたものが、フリーペーパーやフリーマガジンと名前も統一されて、雨後の筈のように出てきた。「クーポンマガジンホットペッパー」を皮切りに軒並み創刊されたのが、2004年後半から2005年のこと——『フジマニ』を創刊した1年後のことである。

「フリーペーパーの一大創世期に、藤沢にはフリーペーパーがなかったんです。まったく同業他社がないなくて、うちだけのブルーオーシャン。ただし、広告の手法はわかっていても営業はまったく未知の世界でした。『よかったら広告を載せませんか?』と飲食店や美容室や洋服屋さんへ、文字通り、飛び込み営業をしていました」

当時のメインコンテンツは藤沢のファッショングだった。アメリカ古着の一大ブームに乗っかり、米軍の払い下げの放出品（サーブラス品）が高く取引され、藤沢は潤っているお店が多かったのだ。当然、流行は人の集中するところで開花する。横浜や渋谷・原宿にお客さんが奪われていくという現状も後押しして、広告のニーズも高まっていた。

「すぐに営業トークを『古着の紹介をするので広告を出しませんか?』と古着ファッションに特化しました。最初は町田から進出してきた古着屋さんが、裏表紙（表4）の広告を1年間買ってくれたんです。そこから2年で、もうコックをしなくても食える状態になりました」

最初はコックの給料を制作費に充てていた。写真を撮って、文章を書いて、デザインをして、印刷まで出して、納品されたものを配る——すべてワンオペの究極の同人誌のような所業を成し遂げていた。

「この広告が売れなかったら俺の給料はゼロだなという状態が2年ぐらいあったんです。でも『地元生まれでがんばっているんですよ。』とポロっと言うと話も弾んで、『なんだ、後輩か。いくらか出してやるよ。』と広告につながり、フリーペーパー自体も珍しかったせいか、みなさん手に取って見ていただいて、結果的には商売になりました」

表示言語

日本語

繁體中文

検索



先週の人気記事ランキング

- | | | |
|---|--|---|
| 1 | | 上司が怖い。萎縮してミス連発という悪循環。仕事は諦めたくないが、毎日シンドイ |
| 2 | | 海賊対談vol.1 島貴慶太氏（上編） |
| 3 | | 海賊対談vol.1 島貴慶太氏（最終編） |
| 4 | | 小笠原は変態アイランド——Part2：やばいヤツがたくさん住む島 |
| 5 | | 海賊対談vol.1 島貴慶太氏（中編） |
| 6 | | 大学時代は優秀だと言われて自信を持って入社したが、厳しい先輩にダメ出しされる毎日に自信喪失。会社を辞めたい |
| 7 | | 専業主婦の妻が家事をしろとうるさい。ローンから教育費など全部まかない、激務なのに、おかしくない？ |
| 8 | | 毎日、仕事に行くのが憂鬱です。朝、布団から出るものつらいです。 |

最近のコメント

ご無沙汰アメリカ～に Captain より

専業主婦の妻が家事をしろとうるさい。ローンから教育費など全部まかない、激務なのに、おかしくない？に Captain より

専業主婦の妻が家事をしろとうるさい。ローンから教育費など全部まかない、激務なのに、おかしくない？に まこなり社長 より

ご無沙汰アメリカ～に 福山義一 より

永井貴博さん◆元トップ営業は「サーカス式（移動式）学校」をつくる海賊（後編）に greenhighlander より

しかし、フームというものは終わりがある。古着フームが終焉を迎え、藤沢中の古着屋さんはほぼ撤退。広告主が去り、代わりにショップカードやポスター制作が増え始めた。**フリーペーパー、広告制作、印刷と三つ巴でなんとか食いつないだ。**

「このままではジリ貧だと思っていた矢先に、『資本がある、商材もあるから一緒に組もう。』という申し出があり、当時60歳のおじさんと当時25、6歳の僕という、おもしろい組み合わせで商売を始めたんです。ところがスタートしたものの、彼の話していたことと実態にギャップがあって。学ぶことも多かったのでマイナスばかりではなかったのですが、結果的に僕にはプラスにはならないので、4~5年で関係を解消しました。僕一人のオーナー会社に戻って、そこからNEKTONの立ち上げに至るわけです」

次のページ ▶

1 2 3 4

[Facebook](#) [Twitter](#)

この記事を書いた人



海賊ルビー

冷え性で寒がり。できれば年中初夏だとありがたい。好きなことはサプライズ。びっくりしたり驚いたりして、人生おもしろがりたい。赤ワインと厚めの肉のコンビネーションが好き。基本、うまいもん食べりゃ幸せ。

最近書いた記事



小林篤司さん◆スタートは徳島、ゴールは世界?!
一一時空間を自在に飛びまわるマルチ事業の海賊 (後編)



小林篤司さん◆スタートは徳島、ゴールは世界?!
一一時空間を自在に飛びまわるマルチ事業の海賊 (前編)



永井貴博さん◆元トップ
営業は「サークル式（移動式）学校」をつくる海
賊 (後編)



永井貴博さん◆元トップ
営業は「サークル式（移動式）学校」をつくる海
賊 (前編)

コメント

名前 *

メール *

サイト

かわしう

上に表示された文字を入力してください。

新しいコメントをメールで通知

新しい投稿をメールで受け取る

送信

アーカイブ

2020年2月

2020年1月

2019年12月

2019年11月

2019年10月

2019年9月

2019年8月

2019年7月

2019年6月

2019年5月

2019年4月

2019年3月

2019年2月

2019年1月

2018年12月

2018年11月

2018年10月

2018年9月

2018年8月

2018年7月

2018年6月

2018年5月

2018年4月

2018年3月

2018年2月

2018年1月

2017年12月

2017年11月

2017年10月

2017年9月

2017年2月

をご覧ください。

関連キーワード

[30代](#) [pickup](#) [いまこの瞬間](#) [コワーキングスペース](#) [価値観](#) [働き方](#) [広告宣伝](#) [湘南](#)
[精神的自由](#) [自己信頼](#)

海賊図鑑の関連記事



北林美沙子さん◆大病を経て自分で選ぶことの大切さに気付いた「今を生きる」海賊（前編）

2020年2月12日



小林篤司さん◆スタートは徳島、ゴールは世界?!——時空間を自在に飛びまわるマルチ事業の海賊（後編）

2019年11月21日



永井貴博さん◆スタートは徳島、ゴールは世界?!——時空間を自在に飛びまわるマルチ事業の海賊（前編）

2019年11月14日



永井貴博さん◆元トップ営業は「サーカス式（移動式）学校」をつくる海賊（後編）

2019年10月24日



北林美沙子さん◆大病を経て自分で選ぶことの大切さに気付いた「今を生きる」海賊（前編）

2019年10月17日



◆和田麻弥さん◆「ありがとう」が続く国モロッコで「生まれちゃった」砂漠の海賊（後編）

2019年9月23日

◀ 尊敬していた先輩とグループチャット上で喧嘩。自分から謝ったが以前の関係には戻れず。どうしたら？

「時間がない！」って本当？ ランタン流「時空間的自由」の実践 ▶



重要 海賊ライフの活動は2020年1月より休止しております



ホーム > 海賊図鑑…

海賊図鑑

◆三浦悠介さん◆「やりたくないことは切り捨てるべき」を信条に、情報発信から場の提供まで地元愛を貫く湘南海賊

2018年10月18日

海盗ルビー

現在の事業のメインは広告企画とコワーキングスペースNEKTONの運営である。フリーペーパーで良質なコンテンツを出していけば、仕事のオファーは舞い込む。広告が取れようが取れまいが発行し続けている。それによって得られるクライアント収益が柱になっているからだ。

「広告企画は、イベント設営からFacebookの管理まで何でもやります。もちろん地元である湘南にフォーカスして。村上水軍と同じように『三浦水軍』も有名だったようで、僕の祖先は落ち延びて海賊になったと言われています。そんな思い入れもあったので、湘南というキーワードで事業を展開しています」

NEKTONが立ち上がる経緯も、またおもしろい。

最初のきっかけは日本を襲った未曾有の震災——東日本大震災だ。

当時、藤沢では木津氏（木津潤平建築設計事務所）が発起人となって朝活をしていた。震災時に苦労して東京から歩いて帰ってきた人もいて、おのずと「通勤はリスク」というテーマが出てくる。

「もう遠隔で仕事ができる時代だし、電車が止まった時も家で仕事をしていたし、藤沢にそんな『部室』みたいな場所があるといいんじゃないかという話がありました」

そのころ三浦さんは、藤沢市がサポートするベンチャー企業育成の仕組み「湘南藤沢インキュベーションセンター」に入居していた。駅徒歩3~4分、電気代も含めて家賃4万円と破格の条件でオフィスの間借りをしていたのだ。しかしそこは窓のない座敷牢のような空間で、4畳半ほどに男3人で詰めていた時期など、仕事をする環境とはほど遠い。当然外に出て「仕事ができる場所」を探すようになる。そして目の当たりにする、カフェの席取り。

「平日の朝10時とか11時くらいに行っても、結構人がいて、『これはニーズがあるな、と思いました。そのときに思い出されたのが先述の『部室』。そんな部室のような、『みんなで使える共同のオフィス』は、どうやら『コワーキングスペース』と言ふらしいと知って、たまたまコワーキングスペースを四谷で運営していた人物——当時、慶應大学のイノベーションビレッジのインキュベーションマネージャーを務めていた世良氏——に『コワーキングスペースを立ち上げたい』と相談しました」

「僕の企画に世良さんも賛同してくれて、木津さんには当時のコンセプトを共有している仲間として設計をお願いすることに。キーパーソンが揃い、三位一体でNEKTONができ上がったわけです。

表示言語

日本語

繁體中文

検索



先週の人気記事ランキング

- | | |
|--|---|
| | 1 上司が怖い。萎縮してミス連発という悪循環。仕事は諦めたくないが、毎日シンドイ |
| | 2 海賊対談vol.1 島貴慶太氏（上編） |
| | 3 海賊対談vol.1 島貴慶太氏（最終編） |
| | 4 小笠原は変態アイランド——Part2：やばいヤツがたくさん住む島 |
| | 5 海賊対談vol.1 島貴慶太氏（中編） |
| | 6 大学時代は優秀だと言われて自信を持って入社したが、厳しい先輩にダメ出しされる毎日に自信喪失。会社を辞めたい |
| | 7 専業主婦の妻が家事をしろとうるさい。ローンから教育費など全部まかない、激務なのに、おかしくない？ |
| | 8 毎日、仕事に行くのが憂鬱です。朝、布団から出るものつらいです。 |

最近のコメント

ご無沙汰アメリカ～に Captain より

専業主婦の妻が家事をしろとうるさい。ローンから教育費など全部まかない、激務なのに、おかしくない？に Captain より

専業主婦の妻が家事をしろとうるさい。ローンから教育費など全部まかない、激務なのに、おかしくない？に まこなり社長 より

ご無沙汰アメリカ～に 福山義一 より

永井貴博さん◆元トップ営業は「サーカス式（移動式）学校」をつくる海賊（後編）に greenhighlander より

コワーキングはまだあまり認知されていなかったので、一般の人にも知ってもらうためにカフェを併設して『喫茶店みたいにコーヒーが飲める』場としました』

ラッキーなことに、テナントビルの上下排水のインフラが整っていた。これを活かさない手はない。フリーペーパーの営業で飲食店の右腕として働く人たちに接する機会もあり、インキュベーションキッチンやチャレンジキッチンとして、彼らが『独立する前に試せる場』の提供も始めることにした。人件費を抑えるために、キッチンを使うシェフにはスタッフも兼務してもらった。こうして2015年、NEKTON FUJISAWA（南口店）は始動した。

「迷ったり悩んだりすると自分がやれることをカードに書き出すという僕なりのメソッドがあるんです。大貧民や大富豪のように、カードの配列によって、すごく『使える』ようになったり、全然使えないカードも条件が揃うと出せるようになります」

やり方は至極シンプルだ。どこにでも売っているような単語帳カードに、「何ができるか」を書き出す。そして「さあ、この組み合わせで何ができるんだ?」と考えるわけだ。

「フリーペーパーのときもそうだったんです。自転車で走り回って、取材した内容を文章に起こして、写真を撮って、パソコンでイラストレーターなどのソフトを使って、印刷データを作って、印刷して配る、というカードがうまく並びました。こうして思いついたのが、実はフリーペーパーだった。NEKTONの時も僕が体感している手応えもカードに書き出して、組み合わせたら、『居心地のいい、美味しい食事がある、シェアするリビングルーム』という構想ができました」

次のページ ▶

1 2 3 4

 Facebook  Twitter

この記事を書いた人



海賊ルビー

冷え性で寒がり。できれば年中夏だとありがたい。好きなことはサプライズ。びっくりしたり驚いたりして、人生おもしろがりたい。赤ワインと厚めの肉のコンビネーションが好き。基本、うまいもん食べりゃ幸せ。

最近書いた記事



小林篤司さん◆スタートは徳島、ゴールは世界?!
一時空間を自在に飛びまわるマルチ事業の海賊（後編）



小林篤司さん◆スタートは徳島、ゴールは世界?!
一時空間を自在に飛びまわるマルチ事業の海賊（前編）



永井貴博さん◆元トップ
一時空間を自在に飛びまわるマルチ事業の海賊（後編）



永井貴博さん◆元トップ
営業は「サーフェス式（移動式）学校」をつくる海賊（前編）

コメント

名前 *

メール *

アーカイブ

2020年2月

2020年1月

2019年12月

2019年11月

2019年10月

2019年9月

2019年8月

2019年7月

2019年6月

2019年5月

2019年4月

2019年3月

2019年2月

2019年1月

2018年12月

2018年11月

2018年10月

2018年9月

2018年8月

2018年7月

2018年6月

2018年5月

2018年4月

2018年3月

2018年2月

2018年1月

2017年12月

2017年11月

2017年10月

2017年9月

2017年2月

サイト

いひきあ

上に表示された文字を入力してください。

新しいコメントをメールで通知

新しい投稿をメールで受け取る

送信

このサイトはスパムを低減するために Akismet を使っています。コメントデータの処理方法の詳細は[こちら](#)をご覧ください。

関連キーワード

[30代](#) [pickup](#) [いまこの瞬間](#) [コワーキングスペース](#) [価値観](#) [働き方](#) [広告宣伝](#) [湘南](#)
[精神的自由](#) [自己信頼](#)

海賊図鑑の関連記事



北林美沙子さん◆大病を経て自分で選ぶことの大切さに気付いた「今を生きる」海賊（前編）

2020年2月12日



小林篤司さん◆スタートは徳島、ゴールは世界?!――時空間を自在に飛びまわるマルチ事業の海賊（後編）

2019年11月21日



小林篤司さん◆スタートは徳島、ゴールは世界?!――時空間を自在に飛びまわるマルチ事業の海賊（前編）

2019年11月14日



永井貴博さん◆元トップ営業は「サーカス式（移動式）学校」をつくる海賊（後編）

2019年10月24日



永井貴博さん◆元トップ営業は「サーカス式（移動式）学校」をつくる海賊（前編）

2019年10月17日



◆和田麻弥さん◆「ありがとう」が続く国モロッコで「生まれちゃった」砂漠の海賊（後編）

2019年9月23日

◀ 尊敬していた先輩とグループチャット上で喧嘩。自分から謝ったが以前の関係には戻れず。どうしたら？

「時間がない！」って本当？ ランタン流「時空間的自由」の実践 ▶



重要 海賊ライフの活動は2020年1月より休止しております



ホーム > 海賊図鑑…

海賊図鑑

◆三浦悠介さん◆「やりたくないことは切り捨てるべき」を信条に、情報発信から場の提供まで地元愛を貫く湘南海賊

2018年10月18日

2018年10月18日

海盗ルビー

カードの書き出しは何がトリガーになっているのだろう？ 毎年更新をしたり、書き出す時期などを決めているのだろうか？

「ちょっと迷った時や立ち止まった時ですね。前にインターンに来た大学生の男子が進路で悩んでいたので、頭でうんうんやっていても埒が明かないから、『全部見える化した方がいいよ』とアドバイスして、それを横で見ていたら、結果的に彼はお巡りさんになったんです。まったく違う方向へ行こうとしていたんですが、それでよかったんじゃないかなと思います」

たとえば「親が金持ち」も自分を構成する一つの要素なので、包み隠さず書いた方がいいのだとう。逆に負い目に感じているようなこともちゃんと見える化した方がいい。親類縁者、そして自分の過去も含めて経験したことすべてを一度見える化すれば、**実は自分のパワーになるかもしれない**のだとう。見方を変えたり組み合わせを変えたりすると、**マイナスがプラスになったりする**からだ。

「やれるけどやりたくないことは今までカードに書いたことがないですね。やりたくないことは**切り捨てた方がいい**。スキルとして顕在化してくるのは、少なくとも自分が能動的に取得したこと。もしくは生まれつき自分に備わっているものです」

もはやカードに書くまでもない。しかも、ごく自然体にして、この価値観のプレのなさ。そんな三浦さんのカードは、今手元にどんなふうに並んでいるんだろう？

ひとつは藤沢をもっと盛り上げるという。

「地元が盛り上がれば、外からお金が落ちるという意味で、**これからはコンテンツビジネス**だと思います。マンガや映像は参入するハードルが低くなっているので、誰でも勝負できて、非常にフラットに評価される分野です。藤沢にコンテンツビジネスの一大生産地や、一大創造地を官民連携で作れるとおもしろいなと思っています」

そして、もうひとつはこれまでやってきたことを横に展開する。

「熱があって、愛がある人に対して、僕のやってきた蓄積を水平展開して『教える』ことができるとおもしろいですね。いわゆる**普遍的なコンテンツのフォーマット**を提供していくことです」

最後に、NEKTONのフランチャイズ化である。

「コワーキングもうまく組み合わせしていくと、何かを起こしたいなという人が集まってきた。

表示言語

日本語

繁體中文

検索



先週の人気記事ランキング

- | | | |
|---|--|---|
| 1 | | 上司が怖い。萎縮してミス連発という悪循環。仕事は諦めたくないが、毎日シンドイ |
| 2 | | 海賊対談vol.1 島貴慶太氏（上編） |
| 3 | | 海賊対談vol.1 島貴慶太氏（最終編） |
| 4 | | 小笠原は変態アイランド——Part2：やばいヤツがたくさん住む島 |
| 5 | | 海賊対談vol.1 島貴慶太氏（中編） |
| 6 | | 大学時代は優秀だと言われて自信を持って入社したが、厳しい先輩にダメ出しされる毎日に自信喪失。会社を辞めたい |
| 7 | | 専業主婦の妻が家事をしろとうるさい。ローンから教育費など全部まかない、激務なのに、おかしくない？ |
| 8 | | 毎日、仕事に行くのが憂鬱です。朝、布団から出るものついでです。 |

最近のコメント

ご無沙汰アメリカ～に Captain より

専業主婦の妻が家事をしろとうるさい。ローンから教育費など全部まかない、激務なのに、おかしくない？に Captain より

専業主婦の妻が家事をしろとうるさい。ローンから教育費など全部まかない、激務なのに、おかしくない？に まこなり社長 より

ご無沙汰アメリカ～に 福山義一 より

永井貴博さん◆元トップ営業は「サーカス式（移動式）学校」をつくる海賊（後編）に greenhighlander より

NEKTON FUJISAWA、NEKTON KITAGUCHIの2店舗から、NEKTON OFUNAが誕生しました。大船では初めてのコワーキングスペースです。地元に対して愛があれば、やり方はいくらでもあります。この2年間でようやく整ってきたという感じですね。能力があっても、やりたくないことをやっている人もいますが、それは“あてがわれたから”。『やれ』と言われてもやりたくないことはやってきました。自分で選ばなかったんですね」

湘南海賊の真髄、ここに極まれり。



Podcastもお楽しみください♪ この「海賊図鑑」のコーナーは、江尻が聞き手となって海賊たちにインタビューをしてテキストにまとめています。実際の音源は以下にあります。
ぜひ、海賊たちのリアルな肉声もあわせてお楽しみください！

▶ 0:00 / 47:09 ━ ━ ━

1 2 3 4

f Facebook t Twitter

アーカイブ

2020年2月

2020年1月

2019年12月

2019年11月

2019年10月

2019年9月

2019年8月

2019年7月

2019年6月

2019年5月

2019年4月

2019年3月

2019年2月

2019年1月

2018年12月

2018年11月

2018年10月

2018年9月

2018年8月

2018年7月

2018年6月

2018年5月

2018年4月

2018年3月

2018年2月

2018年1月

2017年12月

2017年11月

2017年10月

2017年9月

2017年2月



海盗ルビー

冷え性で寒がり。できれば年中初夏だとありがたい。好きなことはサプライズ。びっくりしたり驚いたりして、人生おもしろがりたい。赤ワインと厚めの肉のコンビネーションが好き。基本、うまいもん食べたりや幸せ。

最近書いた記事



小林篤司さん◆スタート
は徳島、ゴールは世界?!
—一時空間を自在に飛び
まわるマルチ事業の海賊
(後編)



小林篤司さん◆スタート
は徳島、ゴールは世界?!
—一時空間を自在に飛び
まわるマルチ事業の海賊
(前編)



永井貴博さん◆元トップ
営業は「サーカス式（移
動式）学校」をつくる海
賊（後編）



永井貴博さん◆元トップ
営業は「サーカス式（移
動式）学校」をつくる海
賊（前編）

コメント

名前 *

メール *

サイト

上に表示された文字を入力してください。

新しいコメントをメールで通知

新しい投稿をメールで受け取る

送信

このサイトはスパムを低減するために Akismet を使っています。コメントデータの処理方法の詳細は[こちら](#)をご覧ください。

関連キーワード

- [30代](#)
- [pickup](#)
- [いまこの瞬間](#)
- [コワーキングスペース](#)
- [価値観](#)
- [働き方](#)
- [広告宣伝](#)
- [湘南](#)
- [精神的自由](#)
- [自己信頼](#)

海賊図鑑の関連記事



北林美沙子さん◆大病を経て自分で選ぶことの大切さに気付いた「今を生きる」海賊（前編）
2020年2月12日



小林篤司さん◆スタートは徳島、ゴールは世界?!—一時空間を自在に飛びまわるマルチ事業の海賊（後編）
2019年11月21日



小林篤司さん◆スタートは徳島、ゴールは世界?!—一時空間を自在に飛びまわるマルチ事業の海賊（前編）
2019年11月14日



永井貴博さん◆元トップ営業は「サーカス式（移動式）学校」をつくる海賊（後編）
2019年10月24日



永井貴博さん◆元トップ営業は「サーカス式（移動式）学校」をつくる海賊（前編）
2019年10月17日



◆和田麻弥さん◆「ありがとう」が続く国モロッコで「生まれちゃった」砂漠の海賊（後編）
2019年9月23日

◀ 尊敬していた先輩とグループチャット上で喧嘩。自分から謝ったが以前の関係には戻れず。どうしたら？

「時間がない！」って本当？ ランタン流「時空間的自由」の実践 ➤